Beautiful campaigns on the go
Create, edit and send in the Mailchimp mobile app
★★★★★ (7K)
GET

All campaigns

202504KeMCo

sent

View report

Campaign Preview HTML Source Plain-Text Email Details

View this email in your browser

KeMCo

撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

展覧会「センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫　書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ｉ」が好評開催中です。アンケートにお答えくださった方には、特典としてフルカラーの展覧会カタログをプレゼントしております。書物ハンターからのお返事が来るかもしれない？楽しい「おしえて！ハンター」企画にもぜひご注目ください。

KeMCoの近況

【開催中】センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫
書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ

撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

「書く」文化の探究に並ならぬ情熱を注いだ古筆学創始者の、ユニークすぎるコレクションに分け入る展覧会

2021年に慶應義塾に寄贈されたセンチュリー赤尾コレクションには、古筆学者 小松茂美（1925〜2010）の約15,000冊におよぶ旧蔵書が含まれています。この蔵書の最大の特色は「文字を書く」営みに関わる日本の古典籍を、他に類を見ない幅広さで蒐集していることです。
現在、慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫では、この膨大な蔵書の再調査と目録化が進められています。本展では、驚きに満ちた古典籍調査の過程とともに、ユニークすぎる小松茂美の蔵書コレクションの一端をご紹介します。珍しいもの、ありふれたもの、著名人がかつて持っていたもの、どこにもタイトルのないもの、何だかよくわからない不思議なもの……バリエーション豊かな書物の森に分け入ってみましょう。

センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫
『書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ』
会期｜2025年3月17日（月）〜 5月16日（金）［土日祝休館］ 11：00〜18：00
特別開館｜ 4月19日（土）
臨時休館｜ 4月14日（月）、4月26日（土）〜 5月6日（火）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ、慶應義塾大学附属研究所斯道文庫

ギャラリートーク（要予約）
日時｜①4月19日（土） ②5月13日（火）各回14:00〜15:00
話者｜一戸 渉（斯道文庫 教授）

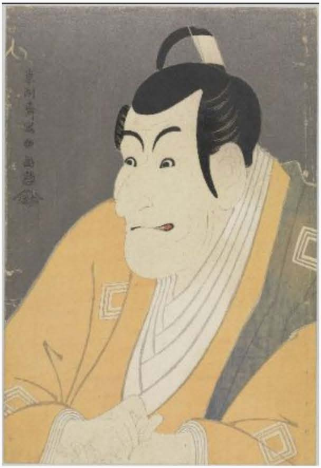
場所｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室
①4月19日回申し込みはウェブサイトにて受付中です。②5月13日回は4月14日（月）の正午からウェブサイトにて受付を開始します。

関連企画
小展示「センチュリー赤尾コレクションの仏像」

同時開催
ふとした点景――岡崎和郎
2階　階段踊り場

書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ

【次回展】夢みる！歌麿、謎めく？写楽―江戸のセンセーション



東洲斎写楽画「市川鰕蔵の竹村定之進」寛政6年（1794）、大判錦絵（後期展示）、慶應義塾蔵

蔦屋重三郎プロデュースの喜多川歌麿と東洲斎写楽を中心とした浮世絵作品約100点を一挙に出陳！

経済学者でかつて慶應義塾の塾長（代理）を務めた高橋誠一郎が収集した、「高橋誠一郎浮世絵コレクション」を紹介する展覧会を開催いたします。
高橋コレクションの公開普及事業として2回目の開催となる本展覧会では、江戸時代後期を代表する浮世絵師、喜多川歌麿と東洲斎写楽の二人に着目しました。美人画の名手であった歌麿と、役者絵で名を馳せた写楽の浮世絵を主役に、二人の版元・蔦屋重三郎の関連資料や、同時代に活躍した他の絵師たちの作品も併せて紹介します。
また、今回は写楽の極めて貴重な浮世絵版画を借用し、高橋コレクションとともにじっくりと鑑賞いただけるような空間を創出しています。美人画と役者絵の競演をお楽しみくだ

さい。

夢みる！歌麿、謎めく？写楽—江戸のセンセーション
会期｜2025年6月3日（火）〜7月2日（水）［前期］、7月7日（月）〜8月6日（水）［後期］［土日祝休館］11：00〜18：00
特別開館｜ 6月21日（土）、7月12日（土）、8月2日（土）
臨時休館｜ 6月23日（月）、7月3日（木）、4日（金）
会場｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ展示室（三田キャンパス東別館）
入場｜無料、予約不要
主催｜慶應義塾ミュージアム・コモンズ、慶應義塾大学三田メディアセンター
協力｜藺山龍泉堂

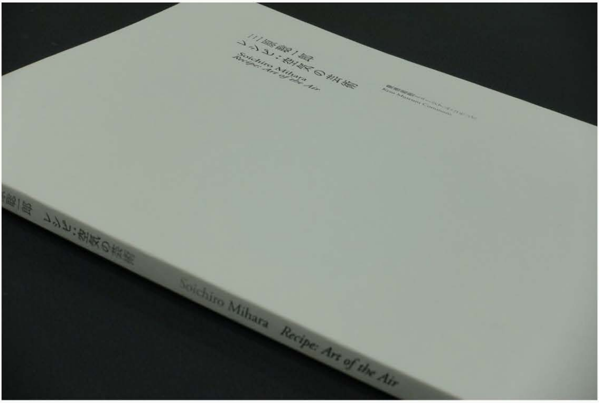
※会期中に、一部作品の展示替えを行います。

関連プログラム
展覧会に関連したプログラムを各種予定しています。
詳細はウェブサイト、SNSでお知らせします。

夢みる！歌麿、謎めく？写楽—江戸のセンセーション

Feedback

「三原聡一郎　レシピ：空気の芸術 」展覧会記録集が完成しました


三原聡一郎
レシピ：空気の芸術
Soichiro Mihara
Recipe: Art of the Air
慶應義塾ミュージアム・コモンズ
Keio Museum Commons
三原聡一郎　レシピ：空気の芸術
Soichiro Mihara　Recipe: Art of the Air

昨年開催しました「三原聡一郎　レシピ：空気の芸術 」の展覧会記録集が完成しました。
紙の材質からこだわり抜いた本記録集は、展示作品の解説のほか、会期中に開催したアーティストによるトークの内容や付帯する活動である「ケムコンポスト」についても収録しています。
販売につきましては、追ってKeMCoウェブサイトでお知らせします。

KeMCoウェブサイト

展示室より、推しモノ #37

「三十六歌仙」、松平定信筆、文化 15 年 (1818) 写、個人蔵
撮影：村松桂（株式会社カロワークス）

現在開催中の展覧会「センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫 書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料」で、アンケートでも反響がひときわ多いのが、こちらの手のひらほどの大きさの小さな本です。細い繊細な字で三十六歌仙の和歌が書き写されています。この豆本の作者は、寛政の改革を主導したことで知られる松平定信。厳格なイメージばかりがつきまといがちな定信ですが、和歌や物語に深く親しむ一面もありました。とりわけ豆本は、定信が自らの手で書き写して作ったものが、現存するだけでも160冊以上あるのです。

展示中の豆本の表紙には「六十一巻之一」と書かれています。これは、この豆本が61冊作られたうちの1冊である、ということを示しています。文化15年（1818年）定信の61歳の祝いの会が開かれました。定信の日記によると、この会のために定信は自らの年齢と同じ61冊の豆本を用意して子供や孫に配った、とされています。三十六歌仙はまさにこの時の1冊。風流を解し、家族のために自らの手を動かして作った豆本を配る、定信の暖かな心が伺えるようです。

会場では、2万字もの作品解説を詰め込んだ充実のカタログを配布中のほか、「おしえて！ハンター」と題して、素朴な疑問にも専門家たるハンターが答える問答コーナーを設けています。こちらにはweb版もあり、ご来場いただいたお客様からもご質問を募集しております。ぜひ足をお運びいただき、書物の森の散策をお楽しみください。

大前美由希（KeMCo学芸員）

おしえて！ハンター

空き地

皆さんは放送中の大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」はご覧になっていますか？KeMCoの展覧会では、狙っていてもそうでなくても、大河ドラマとかかわりのある資料が出品されることがあります。今回「展示室より、推しモノ」と「空き地」でご紹介する資料は、開催中の展覧会「センチュリー赤尾コレクション×斯道文庫　書物ハンターの冒険：小松茂美旧蔵資料探査録 Ⅰ」より「三十六歌仙」（松平定信筆、文化 15 年 (1818) 写、個人蔵）です。今まさに放送中の「べらぼう」にも重要人物として登場している、松平定信の旧蔵資料のひとつで、定信の61歳のお祝いの会に集まった子供や孫たちに配るために定信自ら制作した豆本です。ドラマでは凛々しい青年として描かれ、長じて厳しい改革者となるイメージがありますが、かわいらしい豆本からは文化人としての一面を感じます。
さて、KeMCoの次回展は「夢みる！歌麿、謎めく？写楽－江戸のセンセーション」です。蔦屋重三郎プロデュースの喜多川歌麿と東洲斎写楽を中心とした浮世絵作品をご紹介する、まさに「べらぼう」に伴走するような展覧会です。浮世絵を通して、蔦重の仕事を感じていただけると…ありがた山の寒がらすでございます。

眞下菜穂（KeMCo）

お知らせ

三田キャンパスでご覧いただける展示

アート・アーカイヴ資料展XXVII「交信詩あるいは書簡と触発：瀧口修造と荒川修作／マドリン・ギンズ」
3月17日（月）～ 5月30日（金）
会場：慶應義塾大学アート・センター

KeMCo Voiceでは皆様のご意見・ご感想を募集しております

KeMCo Voiceやミュージアム・コモンズへご意見・ご感想がございましたら、以下のアドレスまでお寄せいただければ幸いです。
いただきましたご意見は匿名でご紹介させていただく場合がございます。紹介をご希望でない場合はその旨をお書き添え下さい。

> ご意見・ご感想はこちら

次回のKeMCo Voiceは2025年5月に配信予定です。
過去のニュースメールはこちら

Copyright © 2019-2025 慶應義塾ミュージアム・コモンズ　Keio Museum Commons

〒108-8345　東京都港区三田2-15-45

Tel:　03-5427-2021　Fax:　03-5427-2022
お問い合わせ

KeMCo Voiceの配信停止をご希望の方はこちら

This email was sent to << Test Email Address >>